

検 診 日 程

◇胃ガン検診、一般健康診査

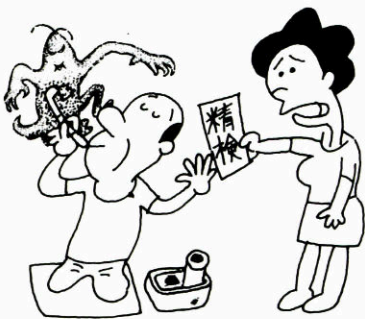
- 7月2日から12日まで
 - 7月14日から19日まで
 - 9月26日から27日まで
- } 19日間予定

◇子宮ガン検診、貧血検査

- 8月26日から30日まで
 - 9月9日
 - 9月11日から14日まで
- } 10日間予定

検 診 名	自己負担額	対 象 者
胃 がん	500円	40歳以上、ただし妊婦及び胃の手術歴のある人は除きます。
一 般 健康診査	一 次 無 料	40～69歳迄の人が対象です。但し医師にかかっている人は除きます。70歳以上は10月に医院で実施します。
	精 密 500円	上記検診で精密検査が必要と診断された方に対して行います。
子宮がん	400円	30歳以上の方が対象です。
貧血検査	無 料	18～39歳の女性が対象です。

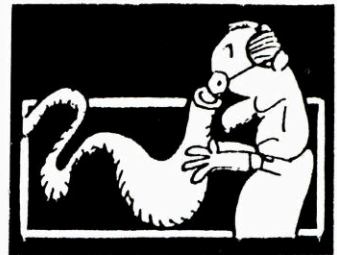
70歳以上の人は胃ガン、子宮ガンを受けられても無料です。また、生活保護世帯と市民税非課税世帯は検診のとき申し出ると自己負担額が免除されます。



「忙しい」「どうもない」などの理由で精密検査を受けないと、せっかく受けた検診が無意味になります。早めに精密検査へ行きましょう。

●必ず受けよう

「精密検査」



一次検査でほんの少しでもおかしい部分があった人は、もっとくわしい検査をします。X線の直接撮影や、透視、胃カメラなどで胃ガンかどうか検査します。この検査で、胃ガンだけでなく、胃ポリープや胃かいようなのが発見されます。

脳卒中は日本人の死亡の上位を占めており、また生命をとりとめても、手足のマヒや、ことばの障害をのこします。一見急におこるようにはみえますが、実は長いあいだに、徐々に、すすんできた高血圧や動脈硬化が最大の原因なのです。

●いまなお多い脳卒中

脳卒中、心ぞう病などの循環器の病気をはじめとして、肝ぞう病、糖尿病、貧血を早めに発見することが目的です。これらは、食事や運動などの日常生活と深くかわわっていることから、習慣病とも言われています。逆にいえば、私たちの生活様式を考えたり、かえたりすることによって、これらの病気を防ぐことができることを示しています。

脳出血による死亡は著しく減っていますが、脳梗塞は、それほど減っていません。脳梗塞は脳の動脈に血液のかたまりが、つまるためにおこるものです。多くの場合、頭痛、めまい、舌のもつれ、手足のしびれなどが、前ぶれの症状として、あらわれます。

◎一般健康診査は

脳卒中、心ぞう病などの循環器の病気をはじめとして、肝ぞう病、糖尿病、貧血を早めに発見することが目的です。これらは、食事や運動などの日常生活と深くかわわっていることから、習慣病とも言われています。逆にいえば、私たちの生活様式を考えたり、かえたりすることによって、これらの病気を防ぐことができることを示しています。